



# おおしょう

尼崎

学校

H

NO. 2

## 3つの“あ”

新年度が始まって3週間。子どもたちは、新しいクラスにも慣れて元気いっぱい活動しています。

1年生は、25日から給食が始まりました。学校で過ごす時間も長くなってきて、校内の様子もわかってきました。ようやく慣れてきたところで、ゴールデンウィークに突入です。しかも10連休。平成から令和へと移り変わる、この十日間。新学年の緊張から解かれて、子どもたちもほっとひと息つくことでしょう。

さて、今年度の始業式では「3つの“あ”」のお話をしました。毎日の生活の中で、しっかりとできるようにしてほしいことを合い言葉にしました。

☆ 一つ目の“あ”は、**あいさつ**です。「おはよう」「こんにちは」や、あいさつではありませんが、「はい！」という返事ができる子どもになってほしいです。相手の目を見て・笑顔であいさつをかわすと、とても気持ちの良いものです。その気持ちよさが、良好な人との繋がり・関わりをつくっていきます。大人も心掛けていきたいものです。

☆ 二つ目の“あ”は、**あつまり**です。集団生活では、時間を決めて行動することが多いです。「朝会は8時30分に始まります・・・とすれば、25分には集合場所へ行って並んでおこう。」というように、時間を意識しています。もし、時間を守らなければ、周りの人に迷惑をかけたか、嫌な思いをさせてしまったりします。

**あつまり**には、時間を意識してね、大切にしておいてねという意味を込めています。自分一人の時にも時間を意識することは大切です。のんびりすることも大切ですが、だらだらとゲーム等をしてしまったり、夜更かしをして朝起きられず、生活のリズムをくずしてしまったりしては、成長期の子どもたちにはよくありません。時間をマネジメントする習慣をつけてほしいです。

☆ 三つ目の“あ”は、**あとしまつ**です。使ったものを元の所へ元通りに片付けることももちろんのこと、靴を脱いで靴箱に入れるとき、かかとを「きちっと」そろえる・席を立ったとき、椅子を机の下に入れる等も一連の動作の「**あとしまつ**」です。文章に句点「。」があるように、動作にも句点「。」を打つつもりで行うと、落ち着いて行動する素地が育ちます。

**あいさつ・あつまり・あとしまつ・・・3つの“あ”**を合い言葉に、子どもたちの生活の基本を整えさせ、学習や活動に前向きに取り組める姿勢を育てていきたいと考えています。ご家庭でも学校と同じく、3つの“あ”の合い言葉を意識していただくと効果は倍増です。どうぞ、ご一緒をお願いいたします。

**あいさつ・あつまり・あとしまつ！**

(校長 峯本 千鶴)

